

議員全員協議会会議録	
1 開会日	令和 2年 3月16日 午後 1時30分 開会 午後 2時34分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	高橋英俊 鈴木京子 石川則男 竹内恵美子 清田文雄 吉川 諭 鈴木たまよ 奥津勝子 二宮加寿子 渡辺順子 吉川重雄 飯田修司 玉虫志保実 柴崎 茂
4 説明員	町側出席者 中崎町長 栗原副町長 野島教育長 和田政策総務部長 杉山参事（危機管理対策担当） 佐野町民福祉部長 仲手川教育部長 瀬戸スポーツ健康課長 齋藤総務課長
5 職務のため出席した職員	局 長 大槻直行 書 記 熊澤 晃
6 協議等の事項	(1) 議会報告会について (2) その他
7 その他	一般傍聴 なし

(1) 町長あいさつ

次の2件について、お知らせを受けた。

①春の交通安全運動について

4月6日(月)から15日(水)までの10日間、春の全国交通安全運動が実施されることに伴い、4月8日(水)に町内各所で交通安全街頭見守りを実施するとのことであった。

◎主な質疑

なし

②新型コロナウイルス感染症への対応について

3月15日現在の平塚保健福祉事務所管内の感染者数は4名であるとの報告を受けるとともに、併せて、3月16日の9時から開催した第5回大磯町危機管理対策本部会議において、休館としている公共施設の期間を3月31日まで期間延長することを決定したとの報告を受けた。

引き続き、関係行政機関や医療機関との連携を密にし、感染拡大の防止対策に取り組むとのことであった。

◎主な質疑

問：町内の診療所におけるマスクの不足状況、各施設等への放出状況や今後の見通しは。

答：町内の診療所等には、ある程度のストックがある。学童、保育や介護施設で不足している状況。町の備蓄から学童施設に配布した。併せて県から学童と介護施設用に送付があり配布した。町危機管理対策本部で提携先の薬局等から新たに二千数百枚を備蓄した。保育施設への配付を検討している。今後は生産が増える見込みであり、発注をしていく。不足している各施設に配付し有効に使っていただきたい。

問：PCR検査キットは、どの位行き渡っているのか。

答：町内の診療所等には検査キットは届いていない。検査キットが届いても、感染の疑いのある方とそうでない方を隔離できるスペースを持っている施設でなければ、検査の実施は難しいと考える。

問：春休み中の登校を検討しているか。

答：中学校は16、17日に学年を分けての登校日を設けた。小学校は16日から19日までの15時から19時の間、保護者に学校へ出向いていただくこととした。26日の卒業式の翌日にも登校日を設けることを決めた。4月以降については、19日に国の専門家会議が予定されているので、その見解を踏まえて検討する。現時点では4月以降は通常どおり進める予定で準備している。

問：長期休業に伴い中学生の学習状況が心配だが。

答：eラーニングやプリントの配布など、自己学習の主体的な取り組みを

働きかけている。文科省から4月以降の授業の中で、足りない分を補うよう指示があり、夏休みの短縮等も含め、検討したいと考えている。

問：感染者に関する公表はどのようなか。公表の仕方に不安を感じている人が多い。各自治体で公表判断を考えるべき。

答：神奈川県においては、各保健所等管内で感染の有無を報告することになっている。県でも各市町村の判断を考慮して公表すると聞いている。しっかりと情報を伝えることが出来る体制を維持する。

問：休館中の子育て支援施設等の相談業務はどのようなか。

答：相談窓口は開設している。事前に電話をいただき、相談者が重ならないようにしている。

## (2) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

## (3) 報告事項

### ①委員長等からの報告

○議会運営委員会の概要・・・渡辺委員長

2/18（総括質疑の時間割、議会改革の検討事項）

○福祉文教常任委員会の概要・・・吉川（重）委員長

2/19（委員会）（議案第2号「大磯町小児の医療費の助成に関する条例」の審査、その他）

○議会だより編集委員会の概要・・・玉虫委員長

2/17（第200号の割付・記事分担）

3/10（第200号の校正）

○予算特別委員会・・・竹内委員長

2/27・3/2・3/3・3/5・3/6（令和2年度予算審査）

②監査委員からの報告・・・清田監査委員

③その他

## (4) 協議事項

### ①議会報告会について

2月6日の議員全員協議会で開催日時、開催場所等を決定しており、開催に向け、議会報告会推進委員会を設置し、開催方法等を協議することとなっていたことから、委員構成等を協議した。

協議結果の内容は次のとおりであった。

議会報告会推進委員会の委員は8名で構成する。副議長が委員長となり、予算・決算特別委員会の正副委員長、議会だより編集委員会の委員長を固定とし、その他は前回委員となっていない人から選出するという形で以後も進める。

今回の委員には、鈴木（京）副議長の他、竹内議員、清田議員、玉虫

議員、奥津議員、二宮議員、吉川（重）議員が選出された。

委員の役割分担は委員会で協議する。委員以外にも前回同様に記録係などを依頼する。

報告事項については、予算とし、第二部として意見交換を実施する。意見交換のテーマ等は委員会で協議する。

周知方法は、議会だよりへの掲載と町内掲示板への掲出とする。

委員会では、4月16日に開催される次回の議員全員協議会で確認、協議ができるように準備を進める。

#### (5) 事務局からの報告

##### ① 政務活動費について

令和元年度の収支報告及び令和2年度の交付申請に係る関係書類が配付され、提出手続きの説明があった。

##### ② 議員研修会について

3月24日に開催を予定していた議員研修会について、新型コロナウイルスの影響により、延期することとした。

##### ③ 令和2年度市町村アカデミー主催の研修参加について

市町村アカデミーで開催される特別セミナー及び特別講座への参加者を協議の上、決定した。

#### (6) その他

##### ① 議会運営委員会の臨時開催について

3月24日（火）の午後1時30分から議会運営委員会を開催することとした。

- ・ 次回の議員全員協議会は、4月16日（木）午後1時30分からの予定。